



# もっと知りたい! 移住と仕事

■お問い合わせ  
下川町産業活性化支援機構  
タウンプロモーション推進部  
☎・☆4-3511

## 下川町にはたくさんの仕事があります

地域の課題のひとつである、後継者・働き手不足を解消し、産業の活性化を目指すため、町内の就職支援に取り組んでいます。

町の仕事を紹介する求人サイトとして開設した「下川人財バンク」では、町内事業所の求人情報を集約し、情報収集から応募までを一元でサポートできる仕組みを整備しています。

町内で仕事をお探しの人やU・Iターン移住を検討の人は、ぜひご活用ください。



人財バンク  
ホームページ

## 家族が集まる年末年始に考えよう、持ち家のこと

慢性的な住宅不足の緩和や移住定住の促進を図るため、下川町ふるさと開発振興公社と連携しながら、空き家流動化の取組みを進めています。「空き家」になってしまうと、建物の劣化も進むだけでなく、住んでいなくても固定資産税はかかります。将来持ち家を手離す予定の人は、ご家族が集まるこの年末年始に持ち家の今後について話し合いをしてみませんか？

下川町ふるさと開発振興公社では、売却・貸し出しのご相談を随時承っておりますので、お気軽にお問い合わせください。



## しもかわ協力隊通信

### 発泡酒製造始めます! (その1)

タイトルを見て、あれ?ビールじゃないの?と思われた方も多いかと思います。実はビール製造免許とるには最低でも年間60キロリットル(330mlの瓶で約18万本)を製造しなければならないと法律で決められています。弊社の設備では生産が追い付かないのは元より、売り切るだけでも大変です。

ところが、発泡酒製造免許になると最低年間製造量は6キロリットル(330mlの瓶で約1万8千本)まで下がります。売り切るのは簡単ではないですが、これなら弊社の設備でも実現可能です。

では、発泡酒とビールの違いは何なのか?文字枠も少なくなってきましたので、次回に続きます。もしくは、お店で私に直接聞いてください。



起業型地域おこし協力隊「シモカワベアーズ」  
合同会社しもかわ森のブルワリー 中村隆史

